

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 社会福祉法人いずみ「スマイル」

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

学校夏季休暇期間の「スマイル」利用者の障害児を対象とした社会見学実施事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

「スマイル」では毎年、社会見学を実施してきましたが、利用者が重度重複障害児であるため、内容については担当スタッフが全てを決めて実施してきました。事業所内でも慣れからくる「決めつけ」、「介助の先回り」の問題の課題がありました。参加者に対して「自分で決める」「自らの意思を相手に伝える」力をより強めることをめざす。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

- 事前準備 「スマイル」活動中に社会見学場所の事前学習や役割分担などスタッフや参加児童も含めた話し合いをする。
- 社会見学実施 2グループに分かれ 8月1日、8日に実施。
民間のバス会社のリフト付きマイクロバスを借りる。
目的地で施設見学、昼食、レクリエーションなど実施
行き先 宮が瀬ダム 放水見学など

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

前回、展示を見るような内容が多かったので今年度は自然を楽しめる内容にする。
普段あまり体験できない遊覧船やダムから見える壮大な景色を楽しんでいる子どもがとても多く、昨年度とはまた違う楽しさを味わうことが出来ていた。今年度は「しおり作り」「遠足グループの名前決め」「バスレクの内容相談」など、準備の段階から子ども達に関わってもらう。それにより、子ども達の遠足に対する期待感が例年より増していたり、当日の流れが分かりやすくなっていったように感じた。
また、2日間とも地域ボランティアの方を依頼し、地域の方に活動を知ってもらう機会とする。
(8/1は体調不良のためボランティアの方は不参加となった)

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

周囲の景色をとて楽しんでる子どもが多く、普段あまり見られないような良い表情を見せる子どももいた。
また、リフト付きバスを借りて行けたことで、移動時間中も楽しくお喋りをしたり、バスレクを行うことができ、一体感の向上や子ども達の気分の盛り上がりにつながっていたのでとて良かった。
地域ボランティアの方から「とて楽しく子ども達と一緒に自分もはしゃいでしまった」との意見や、保護者の方から「とて楽しんできたことが雰囲気や表情から分かる」などの意見もいただき、今回の遠足は成功だったと思う。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり

